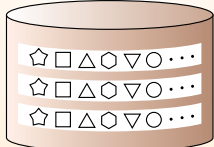


業務アプリケーション向け ハイレベル実動フレームワーク

M MODEL

ビジネスロジック

項目フックとして VB または C で記述し、部品ファイルに蓄積してください。



開発者の方々の
主な作業は
この2つ

V VIEW

画面レイアウト

Visual Studio 統合開発環境のデザイナーでデザインしてください。



あとは **MANDALA.net** に指示を与えるだけ

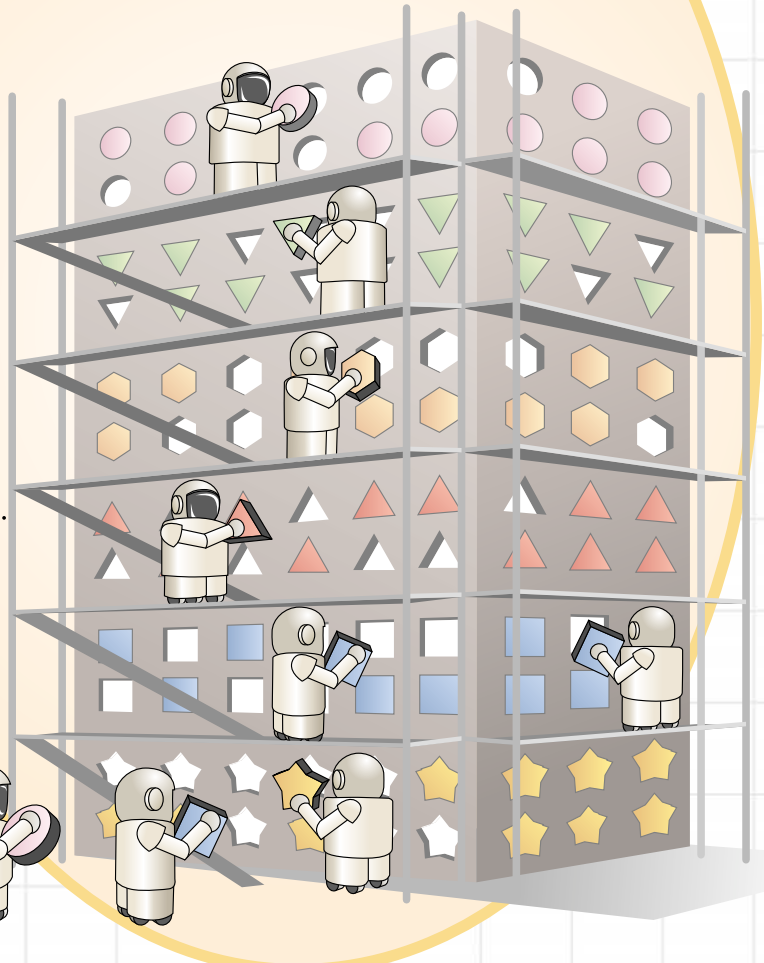
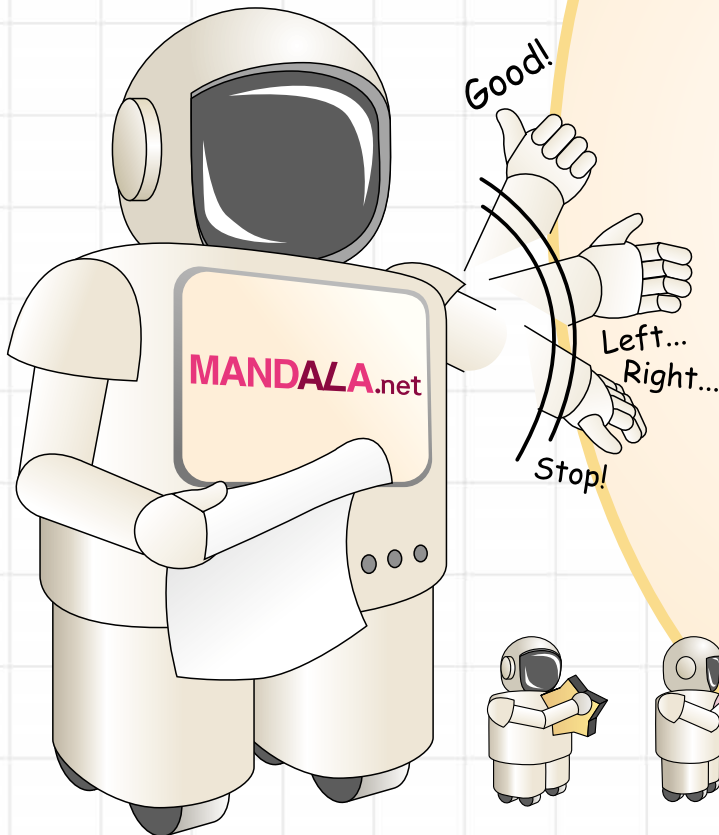


C CONTROLLER

ハイレベルフレームワーク

操作に関する処理は、MANDALA.net の実動フレームワークが実施いたします。

蓄積されたフックメソッドを MANDALA.net フレームワークに貼り付けて、業務アプリケーションを完成させます。フレームワークとフックメソッドの接点は、MANDALA.net が生成するコードで埋められるので、フレームワークに手を入れる必要はありません。



MANDALA.net 再利用のカタメ

基幹系業務アプリケーションをビジネスロジック部品群から合成

No.	商品	商品名	個数	単価	金額
1	S0000000	MANDALA	10	¥300,000	¥3,000,000
2	S0000005	WINDOWS	10	¥20,000	¥200,000
3	S000				
4					
5					
6					
7					
8					

備考欄 受注合計金額 ¥3,200,000

MANDALA.net は、このような画面アプリケーションの開発に威力を発揮。無駄な動作を排除し、素直な構造の Web アプリケーションに仕上げる点が特長。もちろん、ブラウザベースの Web システムとの併用も完璧(これを推奨)。

ここで開発した各項目に対応するフックメソッド(ビジネスロジック部品)は、そのまま他のアプリケーションでも再利用できます。

操作性に関するコードは記述不要

キーボードでのスムーズな操作を可能にするためのプログラミングは複雑になりがちですが、MANDALA.net のフレームワークがこれを代行。マウスでの操作についても同様。伝票形式の入力画面に求められる様々な機能(画面クリア、明細行の削除・挿入、マルチ機能画面のモード変更など)も、フレームワークがとり行うので、アプリケーション開発者の方々は、ビジネスロジックのプログラミングに集中できます。

ポスト生成(後刻生成)タイプ

アプリケーションウィザードのようなプレ生成タイプのツールとは根本的に異なる目をもつツール。開発者の方々が記述したビジネスロジックを見た後に、それに合ったプログラムコードを生成。項目の追加・削除の際、または操作性の仕様に関するパラメタの変更などの際には、再生成の指示をするだけで対応可能。開発者の方々が記述したビジネスロジック(フックメソッド)は生成コードと完全分離されており、再生成に手作業は一切不要。

お抱えツール屋サービス

貴社お望みの操作スタイルにピッタリのMANDALA.net を作成し、ご提供する(ツール自体のカスタマイズ)サービス。万が一、アプリケーションの操作性や画面のデザイン・構成に独自のご要望があれば、別途お見積りの上対応いたします。

実績の MANDALA ファミリー

VB や Java などの MANDALA ファミリーツールは、1200 人以上の開発者に利用され、小規模開発だけでなく、大手保険会社、信販会社、自動車メーカーなどの大規模開発のメインツールとして活躍。開発成果は、7万3千台以上のパソコンで実稼働済。

ビジネスロジック部品

ビジネスロジックは、すべてフレームワークから呼び出される規定のフックメソッドとして記述していただく形態になります。この結果、開発成果は、ビジネスロジック部品として他のアプリケーションからも使える良資産になり、再利用が自然に進展。資産の蓄積に従い、開発スピードは加速度的に上昇します。業務パッケージのカスタマイズ(一般には困難とされている)がこの技術によって立派なビジネスに成り立っている実績あり。

様々なシステム構成への対応

すべてのビジネスロジックをデスクサイドパソコンに集中させるワンピーススタイル、およびサーバサイドとの最適な役割分担を図ったツーピーススタイルのアプリケーション構成が選択可能。さらにデータベースサーバとを組み合わせることにより、3階層システムからスタンドアロンシステムまでの様々な構成に対応。HTTP/HTTPSによるWebスマートクライアントシステムに最適。x64 などの 64 ビット CPU にも対応した抜群のスケールビリティ。

AppliTech および MANDALA は、アプリテック株式会社の登録商標です。その他記載されている製品名、会社名等は各社の商標または登録商標です。

製品詳細はこちら <http://www.applitech.co.jp/>

APPLITECH アプリテック株式会社

〒411-0017 静岡県三島市三恵台32-8

電話: (055) 973-6823、Fax: (055) 973-6824、E-mail: dotnet@applitech.co.jp